



- 特集  
議会を知ろう Vol.3  
委員会を知ろう
- 令和5年度決算報告
- 9月定例会報告

議会だよりは  
こちらからも  
ご覧いただけます▶



9月15日  
熊川小学校・熊川地区合同体育大会



# 特集

## 議会を知ろう Vol.3

### 本会議

議案審査などを各常任委員会に委ね、その審査報告を参考に採決する。

報告



付託



常時設置されている]

### 予算決算 常任委員会

一般会計・特別会計などの予算  
および決算を審査する。

れる]

### 議会改革 特別委員会

議会が適切な役割を果たすための調査、研究を行う。議会のICT化、議員に関する条例等の改正を現在協議中。



若狭町議会には、議員で構成する幾つかの委員会があります。その委員会とは、どういったものなのか紹介します。

# 委員会を知ろう

各委員会の構成は、前号(77号)の特集P2～3を参照ください。

## 議会運営委員会

定例会・臨時会の日程や会議規則など議会運営全般にかかわることを協議し、意見調整を図る。

## 常任委員会

〔付託された議案などを能率的・専門的に審査するために〕

### 総務産業建設 常任委員会

産業・建設・観光・インフラ整備および総務などに関する議案を審査する。

### 教育厚生 常任委員会

教育・福祉・医療・子育ておよび、生活・文化などに関する議案を審査する。

## 特別委員会

〔特定の事項を審査・調査するために議会の議決で設置さ〕

### 原子力発電安全 対策特別委員会

専門家等による勉強会、研修会を実施し、実行性のある安全対策を求める。

### 広報 特別委員会

広報紙「つなぐ」を編集・発行する。  
発行：4月・7月・10月・1月

読んで  
ください

## 令和5年度 一般会計決算より

# 税金の身近な使いみち



### 総務

★ケーブルテレビネットワーク更新	★公式LINE運用等
3億6003万円	1200万円

### 税務住民

★住民税非課税世帯等臨時特別給付金	★マイナンバーカード交付・促進
1億2787万円	1872万円

### 総合政策

★わかさハッピー商品券	★公共交通推進
1億4027万円	1394万円
★次世代定住促進	★デマンドタクシー運行
2986万円	3496万円

### 子育て支援

★児童手当の支給	★子育て応援給付金
1億8371万円	2102万円
★地域子育て支援拠点事業	★子育て包括支援
2494万円	2718万円

### 教育

★瓜生小学校改修	★体育施設管理費
1億5109万円	1億6438万円
★学校ICT環境管理	★部活動指導員配置促進等
2623万円	402万円

### 文化

★文化財保護	★重伝建熊川宿保存整備
607万円	926万円

(千円未満切捨て)



町民一人当たり  
**約92万円**  
(対前年度比 9万円増)



一世帯当たり  
**約252万円**  
(対前年度比 21万円増)

## 福祉

- |                          |                      |
|--------------------------|----------------------|
| ★子ども医療費助成<br>5293万円      | ★生活支援ハウス運営<br>750万円  |
| ★福祉施設等物価高騰対策支援<br>2026万円 | ★老人クラブ等活動補助<br>436万円 |

## 生活・環境・安全

- |                         |                       |
|-------------------------|-----------------------|
| ★災害情報放送設備整備<br>2億3371万円 | ★一般廃棄物処理事業<br>1億893万円 |
| ★清掃総務費<br>3億2659万円      | ★斎場管理運営<br>2448万円     |

## 健康・医療

- |                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| ★乳幼児等予防接種<br>2910万円    | ★成人保健事業(がん検診)<br>1459万円 |
| ★新型コロナワクチン接種<br>3786万円 | ★高齢者健康づくり支援<br>2206万円   |

## 建設

- |                   |                      |
|-------------------|----------------------|
| ★林道保全整備<br>4650万円 | ★道路維持・改築<br>3億3935万円 |
| ★河川維持管理<br>1712万円 | ★田んぼダム<br>4604万円     |

## 産業振興

- |                          |                    |
|--------------------------|--------------------|
| ★ふるさと納税推進<br>6億1862万円    | ★有害鳥獣対策<br>9015万円  |
| ★農業肥料等価格高騰対策支援<br>3078万円 | ★若狭の森づくり<br>1253万円 |

## 観光・商工

- |                                  |                                     |
|----------------------------------|-------------------------------------|
| ★消費応援キャンペーン<br>「わかサイフ」<br>2652万円 | ★若狭アドベンチャーツーリズム<br>拠点整備<br>1億8809万円 |
| ★稼ぐ観光地づくり推進<br>5650万円            | ★観光宣伝(新幹線開業)<br>973万円               |

# 令和5年度 一般会計決算を認定

歳入総額

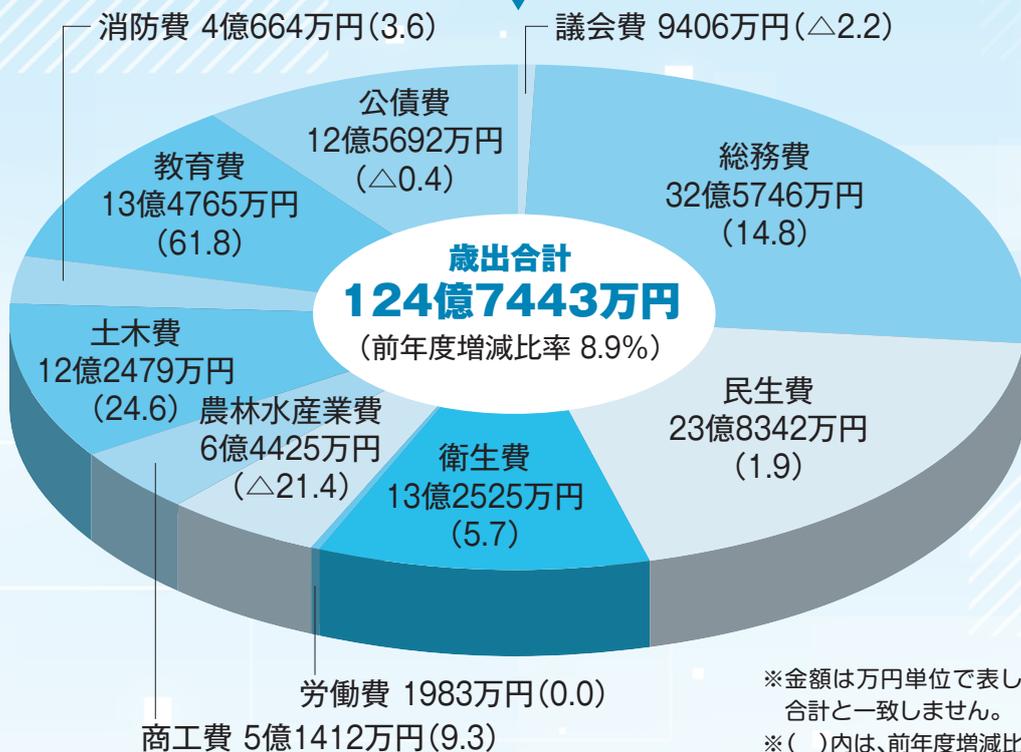
133 億5197万円

歳出総額

124 億7443万円



私たちの税金はどう使われたのか？



※金額は万円単位で表しているため  
合計と一致しません。  
※( )内は、前年度増減比率(%)です。

## 特別会計(7 会計認定)

- ◆歳入合計 …………… 40億9752万円
- ◆歳出合計 …………… 39億5427万円

## 企業会計(4 会計認定)

- ◆収入合計 …………… 29億 895万円
- ◆支出合計 …………… 33億1331万円

※詳細は「広報わかさ2024年11月号(10月15日発行)」をご覧ください。



※金額は千円未満切捨て

# 9月定例会

開催期間 9月2日(月)～9月20日(金)

一般会計に9億249万円を増額補正

令和6年度  
一般会計予算総額

# 128億7882万円

## 主な歳出 (補正額)

(千円未満切捨て)

事業名	説明	補正額
SDGs 推進事業	町制20周年関連事業	1590万円
財政調整基金費	積立金	4億2100万円
道路維持修繕事業	町道集落計画工事、一般補修工事	4650万円
道路改築事業	町道1号線、倉見成願寺線舗装改良工事	1000万円
パレオ若狭管理事業	リフレッシュ工事・備品購入(R6～R7継続費)	7675万円
子どもの遊び場整備事業	工事等(R6～R7継続費)	3000万円
水産業強化支援事業	イワガキ浄化処理施設設置補助	847万円
企業誘致促進事業	企業振興助成金	3000万円
除雪対策事業	除雪に係る委託料、除雪機械賃借料等	9693万円
河川維持管理事業	河川浚渫工事等	3070万円

## 主な歳入 (補正額)

(千円未満切捨て)

◆ 地方交付税	6556万円	◆ 財産収入	1170万円
◆ 国庫支出金	4577万円	◆ 繰越金	6億1374万円
◆ 県支出金	6287万円	◆ 町債	8323万円

## 特別会計・企業会計

(千円未満切捨て)

会計区分	補正額	合計額	会計区分	補正額	合計額
国民健康保険	1032万円	15億9612万円	農業者労働災害共済事業	41万円	162万円
後期高齢者医療	8万円	2億3973万円	町営住宅等	571万円	3869万円
直営診療所	2860万円	1億5256万円	水道事業	231万円	14億4136万円
介護保険	1億642万円	20億6126万円	下水道事業	645万円	17億6193万円

# 常任委員会報告

## 予算決算常任委員会

### ◆令和5年度決算審査

認定第1号「令和5年度若狭町一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について」は委員多数の賛成で、認定第2号「令和5年度若狭町水道事業会計、若狭町工業用水道事業会計、若狭町下水道事業会計及び若狭町国民健康保険上中診療所事業会計決算の認定について」は委員全員の賛成で、認定するべきものと決定。

### ○一般会計

#### ▼総務課関連

問 公用車購入事業について、公用車を更新する際の基準はあるのか。

答 町の公用車更新計画に基づき更新を行っている。毎年4〜5台程度を更新している。

問 町債の借入れに、教育振興事業にも過疎債を充当しているが、繰越金が多く残っている状況で借り入れることは適当か。

答 過疎債は、人口減少地域に交付税措置がなされる。一般財源のハード、ソフト事業に充当することができ、

人口減少抑制策の実施が可能。

#### ▼教育委員会関連

問 学習支援員等の過不足はないか。

答 学習支援員については、元教員等に依頼している。ALTは業者委託である。部活動支援員についても経験者に依頼して、今後子どもたちのスポーツ環境等の充実に努めていく。

#### ▼健康医療課関連

問 後期高齢者の検診受診者数は増加しているのか。

答 検診受診者は少しずつであるが増加傾向にある。町からも受診勧奨を行っている。

#### ▼福祉課関連

問 子ども医療費助成事業の予算増加要因は何か。

答 医療機関への受診者が増えたことによる。「コロナウイルス感染症の5類移行後は通院者が増加傾向にある。

#### ▼子育て支援課関連

問 子育て支援アプリ(にじわか)の利用状況は。

答 8月末現在約300名の方に登録いただいている。支援センター行事の案内や申し込みなどはアプリ

やホームページを通じて行うことが多く、子育て世代に普及していると思う。



子育て支援アプリ(にじわか)

問 地域子育て支援拠点事業で受けている相談が多いのはどのようなことか。

答 統計では育児不安や生活習慣、保健に関することが多い。

#### ▼パレア文化課関連

問 パレア若狭運営事業で活用したコミュニティ助成事業は、各集落への助成事業と同じものか。

答 宝くじの収益を財源とした助成金で、文化芸術を対象とする特定の事業に活用できるものである。

#### ▼総合政策課関連

問 新生活結婚支援事業は、最大10万円支給になるが、該当者が増えても対応出来るのか。

答 事業の財源は国県の補助金と定住促進基金であり、4年間積み立てし、財源を確保している。今後、結婚や移住定住につながるよう支援を継続していきたい。

#### ▼産業振興課関連

問 嶺南地域有害鳥獣処理施設での処理数が減少したが、状況はどうか。捕獲する猟師の育成支援は考えているか。有害鳥獣捕獲報償費の県補助はあるのか。

答 今年度の処理数は微増している。猟師の育成支援については、嶺南地域有害鳥獣対策協議会から試験や研修費用の助成を行っている。捕獲報償費は、シカ、イノシシ、サルは県から1/2が補助される。森林整備地域活動支援交付金事業は、個人への支援助成制度はできないか。

答 境界調査には山林境界を知る人が少なくなるので、県や森林組合などに相談、検討する。

#### ▼環境安全課関連

問 美浜三方環境衛生組合への負担金が多いように思うがなぜか。

答 令和5年度は可燃ごみ施設は止まっているがそれ以外の施設について負担金が生じる。

#### ▼反対討論

マイナンバーカード交付促進事業で普及目的に商品券を配布した。人的文化遺産顕彰事業も令和5年度に関しては町が実施している。この2件は行政の行為としてふさわしくないということで反対する。

## ◆令和6年度補正予算

本委員会に審査を付託された一般会計及び特別会計補正予算に関する議案は9件。

委員全員の賛成をもって可決すべきものと決定。

### 主な質疑事項

#### ○一般会計補正予算

##### ▼税務住民課関連

問 マイナンバーカードの特急発行事業は、国が創設したシステムである。なぜ町が一部費用負担しなければならないのか。

答 国が示す補助対象はタブレット費用のみでそれ以外は各自自治体負担となっている。マイナンバーカードや保険証の取り組みに国が責任をもって関与するよう要請していく。



##### ▼建設課関連

問 ガードレール盗難被害について、再発防止策はどのようにするか。

答 警察に被害届を出したが連絡はない。再発防止策として、パトローラーを強化することに加え、不審車両の通報など、地元区長に協力を依頼する。

問 町道の監視カメラは気山に1台あるが、今後設置する予定はあるか。

答 豪雨災害で冠水が予想される等、注意を要する場所に設置を検討する。

##### ▼福祉課関連

問 地域生活支援費事業の課税修正申告分については、国から明確な説明が無かったというが全国状況はどうか。補正額は令和5年度分か。地域生活支援費事業の追加負担分について、町と受託事業者で折半できなかったのか。

答 厚生労働省で調査をした結果、自治体の約半数が同様の状況であった。厚生労働省と国税庁が協議した結果、過去5年分の修正申告で課税された分を負担することになった。

この事業は障害者支援法により、相談事業は各自自治体が実施することとなっていることから、委託した自治体負担することとなる。

##### ▼子育て支援課関連

問 パレア若狭開館日に併せて支援職員を配置する予定となっているが、指定管理事業者を募集するなどは考えていないのか。

答 キッズルームは子育て支援センター併設となっており、相談を目的に訪れる方もあるので今後職員配置を基本に考えている。

問 パレア若狭が休館日でも利用できる芝生広場は必要と考えるが、整備はいつするのか。



キッズルーム

答 今後整備が進む中で、状況を見極めながら、ニーズ等踏まえ考えていく。

##### ▼パレア文化課関連

問 パレア音楽ホールにある磁気ループの利用状況はどうか。今あるイヤホン型は不衛生と感じるがヘッドフォン型にならないか。

答 磁気ループは老人クラブなどの事業で活用した。講演会などの行事には利用の案内をしている。ヘッドフォン型についてはメーカーに確認し検討する。

問 パレア若狭のリフレッシュ工事が重なるが、休館せずに施工可能なのか。

答 入口を分散させるなど、来館者に迷惑を掛けないよう工事を進める。

##### ▼観光商工課関連

問 企業誘致促進事業で増設の補助をしているが、町内の新規雇用者は何人か。

答 増設補助事業者での雇用者は9名と聞いている。

問 レインボーラインのデジタルサイネージは、設置箇所まで行ってから混雑状況が分かるものだが、インターネット等で事前にわかるようにならないか。

答 昨年度からスマホ等で駐車場の混雑状況が確認できるようになっており、今回のデジタルサイネージは、来場者に周知するためのものと聞いている。

## 総務産業建設常任委員会

本委員会に審査を付託された案件は議案3件。

### 【議案3件】

採択の結果、委員全員の賛成をもって可決すべきものと決定。

○若狭町印鑑条例の一部改正について  
印鑑登録証明書を電子申請で取得す

る場合に、印鑑登録証の提示を不要とするため、若狭町印鑑条例の一部を改正するもの。

### 主な質疑事項

**問** 公式ラインを利用した電子申請の場合の証明手数料、郵送料、封筒代はいくらになるのか。

**答** 証明手数料は窓口と同じ300円、郵送料は実費の110円、返信用封筒は電子申請利用促進のため不要とする予定である。

**問** マイナンバーカードを利用すればどこでも発行できるということか。

**答** コンビニ交付についてはマイナンバーカードを利用して印鑑登録証明書を交付する。役場窓口では従来通り印鑑登録証が必要である。

**○若狭町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正について**

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律の公布に伴い、条例の一部改正が必要となったもの。

**○財産の処分について(若狭三方ビバレッジ株式会社株式)**

町が所有する若狭三方ビバレッジ株式会社を、株式会社BNS(ビー・エヌ・エス)に譲渡するもの。



若狭三方ビバレッジ株式会社

### 主な質疑事項

**問** 資本金出資が7500万円から170万円となり、一般企業では評価損の処理が必要となるが町では必要ないのか。

**答** 会計処理上問題ないと聞いている。

### 教育厚生常任委員会

本委員会に審査を付託された案件は議案2件。

#### 〔議案2件〕

採決の結果、委員全員の賛成をもって可決すべきものと決定。

**○若狭町立学校設置条例の一部改正について**

令和7年4月1日の瓜生小学校と熊川小学校との統廃合に伴い、条例を一部改正するもの。

### 主な質疑事項

**問** 「上中小学校」という名前に「後の統廃合に残しておくべき」や「今後、瓜生小に上中地域の小学校を集約すべく町が誘導したのでは」などの反発がある。事務局からの配慮や準備委員から意見はなかったのか。次に向けても丁寧な説明や配慮を願いたい。

**答** 校名は、地区住民や卒業生の応募から準備委員会で選り、票数の多いもので審議いただいた。そういった意見はあったが、事務局から特別に配慮・指摘はせず、あくまで両地区からの準備委員の方で決定している。この先の統廃合時、改めて地区等と話をさせていきたい。

**問** 「学校規模配置適正化基本計画」にある「校名の付け方等の原則」の適用が変わってきている。統廃合を進めるにあたり、原則を見直してはどうか。

**答** 改めて計画を見直したい。

**○若狭町国民健康保険条例の一部改正について**

マイナンバー法等の一部改正に伴い、条例を一部改正するもの。

## 討論



発委第4号 北陸新幹線の早期全線開業を求める意見書について

### 反対討論

北原武道議員 わたしは、北陸新幹線の小浜・京都ルートに反対しているわけではないが、このような大型公共事業を「それ行け、やれ行け」的に、政府にあり立てることには反対である。

国民所得を上げなければならぬ。いし、子育てや教育、そして医療や介護、社会福祉を充実させるべきである。

わたしが政府に求めるのは、国の姿を健全なものにした上で、必要な公共事業は身の丈に合わせながら実施することであり、いたずらに「新幹線、新幹線」とありたくはない。

## 9月定例会

### 9月2日に採決され全員賛成で可決された議案

- ・工事請負契約の締結について（令和6年度若狭町立瓜生小学校屋内運動場リフレッシュ工事）

### 9月20日に採決され全員賛成で認定・可決された議案

- ・令和5年度若狭町水道事業会計、若狭町工業用水道事業会計、若狭町下水道事業会計及び若狭町国民健康保険上中診療所事業会計決算の認定について
- ・若狭町印鑑条例の一部改正について
- ・若狭町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正について
- ・若狭町立学校設置条例の一部改正について
- ・若狭町国民健康保険条例の一部改正について
- ・令和6年度若狭町一般会計補正予算（第2号）
- ・令和6年度若狭町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- ・令和6年度若狭町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
- ・令和6年度若狭町直営診療所特別会計補正予算（第1号）
- ・令和6年度若狭町介護保険特別会計補正予算（第2号）
- ・令和6年度若狭町農業者労働災害共済事業特別会計補正予算（第1号）
- ・令和6年度若狭町営住宅等特別会計補正予算（第1号）
- ・令和6年度若狭町水道事業会計補正予算（第1号）
- ・令和6年度若狭町下水道事業会計補正予算（第2号）
- ・財産の処分について（若狭三方ビバレッジ株式会社株式）

## 9月定例会

## 議員賛否一覧

議長は、採決に加わりません。  
○賛成 ×反対

賛否背景は各質疑事項(P8～10)をご参照ください。

議案等名	議員名	採決月日	谷川暢一	川島富士夫	西村毅	倉谷明	増井文雄	藤田正美	熊谷勸信	島津秀樹	辻岡正和	坂本豊	今井富雄	北原武道	松本孝雄
令和5年度若狭町一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について		9/20	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	×	○
北陸新幹線の早期全線開業を求める意見書について(発委)		9/20	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	×	○

## 北陸新幹線の早期全線開業を求める意見書

【概要】 北陸新幹線は、日本海国土軸の形成や国土の均衡ある発展に資するとともに、大規模災害時において東海道新幹線の代替機能を果たすなど、国土強靱化を図るうえで極めて重要な国家プロジェクトとして、一日も早い全線開業が不可欠である。

今年3月16日の敦賀延伸開業から続く北陸新幹線を取り巻く大きな動きを留めることなく、機運を高め沿線住民が一丸となって、敦賀以西、小浜・京都ルートによる早期の認可・事業着手に向け強く要望するため、意見書を政府関係機関に提出する。

※地方自治法第99条に基づき、普通地方公共団体の議会は、当該普通地方公共団体の公益に関する事件につき意見書を国会又は関係行政庁に提出することができる。

いま い とみ お  
今井 富雄  
議員



## 巨大地震が想定される中、町の中核である庁舎等の安全性確保策は

● 渡辺 町長

来年度の「若狭町個別施設計画」見直しに際し、副町長を筆頭とした検討組織を立ち上げ、進めていく

**問** 平成30年に実施した庁舎の耐震診断結果と判定は。

**答** 三方庁舎、上中庁舎、歴史文化館ともに耐震性が劣るC判定、また対策着手緊急度がBという結果を受けている。

**問** 診断結果を受けて6年が経過している。しかしながら、耐震性が劣るとされるC判定、対応緊急度B評価の庁舎等の耐震化については、具体的な施策が未だ明らかにされていない。

このことに対し、いつ、どのような対応を実施するのか。

**答** 役場庁舎の耐震化については、分庁方式の継続あるいは統合など、庁舎そのものの在り方も決定させ、進めるべきものと考えており、併せて財政状況や地域性など考慮すると、慎重に検討する必要がありますがこれまで具体的な方針は示せていない。しかし、災害に強い庁舎は必要であり、来年度の「若狭町個別施設計画」の見直しにおいて、副町長を筆頭に内部の検討組織を立ち上げ、進めていく。

**問** そもそも使い続けることに危険があると診断された庁舎を、なぜいつまでも手つかずのまま使い続けるのか町長の考えは。

**答** 庁舎を耐震化するには、大規模な改修又は新庁舎建設の方法となり、莫大な費用が掛かると見込んでいる。

しかし、厳しい財政状況の中でも災害に強い新庁舎についてあらゆる面から検討する必要があると、十分認識している。

**問** 現在の分庁舎運営について今後どのようにするのか、また耐震化に際しどのように配慮するのか。

**答** 現在の分庁舎運営は、非効率的な部分が解消できない状況にある。

また、老朽化した両庁舎の大規模改修は、今後の維持管理や財政面からみて、大変厳しいものであり、分庁方式の継続は困難になると考える。

くま がい かん しん  
熊谷 勤信  
議員



## 渡辺町政1期目の成果と課題について伺う

● 町長

今後の交流人口の拡大、地域の活性化など一層深化、結実させていくために総合計画中期基本計画を着実に前に進めていく

**問** 町政1期目の町長ご自身の町政において当初考えていたとおりの政策を進めることが出来たのか。

**答** 「町民と協働」を掲げ「町民の命と生活を守る」ことを最優先に、8つの重点公約と55の詳細な事項の一つずつチャレンジし、中期基本計画の着実な実行に向けて、鋭意取り組んでいる。長引くコロナ禍もあったが、町内にくまなく足を運び御意見やご要望をお聞きし、町民主役の協働によるまちづくりに推進してきた。

**問** 人口減少や少子高齢化がなお一層進んでいく中、若狭町の将来像を描く時に、急激に動く時代への対応をどのような感覚を持って課題に取り組むことが大事であるとお考えか。

**答** 特に「子育て環境の充実」や「健康寿命の延伸」など、子どもや高齢者に対し、さらなる手厚い環境づくりを行うとともに、「地域経済活性化によるビジネスと雇用の創出」を最大限取り組んでいくことが課題解決に向けた重要な施策と考えており、これらを実現するために、町民と行政がお互いの責任と役割を分担する「協働のまちづくり」をさらに推し進めていく。

**問** 町財政を健全化する中でも、今後の交流人口の拡大による地域の活性化や若者定住対策や子育て環境の充実、さらには農業基盤を活かした特産の推進や担い手育成など産業活性化への施策など、時代の流れに乗り遅れずに町政を運営することも非常に大事である。若狭町総合計画中期基本計画を着実に前に進めることが重要で、来年4月には、町長選挙が執行されるが再度出馬して2期目の町政を担う意欲があるのか。

**答** 私と町民の皆様の協働のまちづくりは、いまだ道半ばにあり、その仕事をやり遂げる使命と責任が私にはある。不安定な世の中だからこそ、町民に寄り添った政治が求められており誰もが「将来も住み続けられ、心豊かで幸せの暮らしを実現」できるよう引き続き先頭に立って、全身全霊をかけて町政を担わせていただく所存である。

くら たに あきら  
倉 谷 明  
議員



## 上下水道の点検や維持体制を確保し、どう持続させるかについて伺う

町長・上下水道課長

今年度、上下水道ビジョンの見直しと、経営戦略改定中。県の上下水道事業の広域化計画に合わせていく

**問** 水道管の基幹管路の総延長距離とその耐震化適合率はどれほどか。

**答** 令和5年度末時点で基幹管路の総延長距離は117.5kmで、そのうち耐震化適合管延長距離は19.8km、耐震化適合率は16.8%。前年比布設延長は7.0km増、適合率3.1ポイント増となっている。

**問** 下水道の排水管の総延長距離と2005年の下水道施行令による耐震構造基準に適合しているか。

**答** 排水管総延長距離は243.9kmで基準に適合するのは9.1kmで耐震化適合率は3.7%である。下水道処理施設の三方浄化センター、三宅浄化センターの再構築基本設計で耐震化計画も取り組んでいる。

**問** 上下水道料金を令和8年にも値上げを予告している。将来への投資財源確保、財源の見通しは。

**答** 今年度末には、改めて上下水道経営審議委員会より、料金改定についての答申を受ける予定となっており、改定時期を見定めたい。三方地域の事業は地方交付税の優遇措置がある辺地対策事業債と過疎対策事業債を活用することにより起債償還金の軽減を図る。

**問** 野木集落排水処理場はハザードマップ上で浸水域にある。浸水への対策は計画にあるか。

**答** 野木処理場の老朽化改修計画には躯体については予定しておらず、浸水対策も现阶段の計画に盛り込まれていない。野木地区を一つの処理区に統合する段階に浸水対策も併せて検討したい。



設備改修中の野木処理場

**問** 近隣市町と維持管理のコスト削減策や関連技術職の人材育成等の共同化などの運営指針は。

**答** 上水道では段階的に広域化の事務を進めるに当たり、共同購入や水質検査業務の一括発注等の可能性について意見集約が始まったところ。下水道では嶺南各市町において、管路台帳・システムの共同化に向けた検討会が持たれ、データの共有化を進めている。福井県の広域化・共同化計画に合わせて取り組む。

かわしま ふじお  
川島 富士夫  
議員



## 高額な新型コロナウイルスワクチン接種費用に対して負担軽減策を考えているか

町長

ご高齢等の条件付き対象者には、1回あたり3,500円で接種できるようにする

**問** 新型コロナウイルス感染者が増加してきた。今ワクチン接種1回にかかる費用はどれくらいか。

**答** 新型コロナウイルスワクチンについては、医師会ごとで設定される接種料金は違うが、国では現時点で15,300円相当になると想定している。

**問** ずいぶん高額である。躊躇する人も出てくるのではないかと。国や県、町でワクチン接種費用に対して何か負担軽減策を考えられないか。

**答** ワクチンについては国も高額なことを把握しているため、65歳以上の方と60～64歳で心臓・腎臓または呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活が極度に制限される方などを対象に8,300円の補助を設けるとしている。残りの金額に対しては、各市町において独自の助成制度を設け、自己負担を軽減できるとしている。本町では高齢者等の定期接種対象者に対して、1回あたり3,500円の自己負担で接種できるよう助成制度を設ける。また、本町の子ども医療費助成制度を受けている対象者には、約半額の7,600円(子どもは国の補助が受けられないため15,300円の約半額)で新型コロナウイルスワクチン接種を受けられるよう助成する。併せて季節性インフルエンザワクチン接種についても、前述の対象者には1回あたり1,500円の自己負担で済むよう町独自で助成する。

## 小学校児童の登下校時は熊との遭遇など危険が多いのでバス通学にしてはどうか

**問** 登下校する道中には、凶暴化した熊との遭遇など危険が多い。幸い今日までは児童と熊が遭遇することはなかったが、今後もないとは言い切れない。熊は何処の山にも生息している。児童の安全安心を考えたならバス通学にした方が私は良いと思うが、見解を伺う。

**答** ご指摘のとおり登下校時には、課題はいろいろとあり、児童の安全確保を図るためには、学校だけの取り組みでは対応できない。现阶段においては学校と保護者、地域ボランティア、警察などの関係機関や団体等との連携を図りながら課題の解決に努めていきたい。なお、学校統廃合時にはスクールバスを運行する上での対象範囲などの見直しを図りながら進めていきたいと考える。ご理解願う。

きた はら たけ みち  
北原 武 道  
議員



## 美浜原発3号機、今までに使った核燃料（燃料集合体）は何体か

総合政策課長

昭和51年12月の操業開始以来、1,569体の燃料集合体を装荷した

**問** 1,569体は、その後どのようにになっているのか。

**答** 現在炉心で燃えているのが157体。燃料プールで水冷保管されているのが476体で、うち82体は炉心に戻し再燃焼に使われ、使用済みは394体である。すでにプールから出し、構外に搬出された使用済核燃料は936体である。

**問** 再処理工場は未だに完成せず、六ヶ所村にはこれ以上使用済核燃料を持ち込めない。やがて使用済核燃料でプールが満杯になる。順調な運転が継続できたと仮定すると、今後、使用済核燃料はどのように増えていくと想定されるか。

**答** 関西電力から「その数字は答えられない」と聞いている。

**問** 関電は、発電所構内に貯蔵容量210体の乾式貯蔵施設を建設する計画を発表している。使用済核燃料を乾式貯蔵施設に移せば、プールに空スペースができる。しかし、このスペースは使用済核燃料の保管には使わないと関電は発表している。定期検査時の燃料交換の際、あるいは緊急時に燃料を一時保管する際のスペースとしても使わないのか。

**答** 「一時保管用に空けておかなければならないスペースとしても充当させない。乾式貯蔵の目的は貯蔵容量を増やすことではなく、使用済核燃料の搬出を円滑に行うためである」と聞いている。

## 河内川ダム、貯留水の三方での活用は

**問** 三方地域では、灌漑用水として上流部に水源を求めていると聞く。河内川ダムのダム水を活用できないか研究する意思はあるか。

**答** ダム水は、ダム参画によって許可された目的以外に使うことはできない。三方地域の灌漑用水の水源については、まず、三方地域内での水利調査を実施していきたい。



河内川ダム

にし むら つよし  
西村 毅  
議員



## 日本遺産プレミアム認定の受け止めは

町長

全国で唯一初の選定であり、大変嬉しいが、大きなプレッシャーもある

**問** 文化庁は7月23日小浜市と若狭町の日本遺産「海と都をつなぐ若狭の往来文化遺産群～御食国(みけつくに)若狭と鯖街道～」を、「特別重点支援地域(日本遺産プレミアム)」に全国で初めて選定したと発表した。町長の受け止めは。

**答** 全国で唯一、初めて選定されたもので、大変嬉しいことだが、大きなプレッシャーもある。選定を受け、さらなる地域のブランド化と誘客につながる事業を推進していきたいと考えている。

**問** 「重点支援地域」と「日本遺産プレミアム」は何かどのように違うのか。

**答** 重点支援地域は、日本遺産認定後3年間の事業の評価と、その後3年間の計画の内容から、他の地域のモデルとなる地域を選定するもの。プレミアムは、重点支援地域の中から引き続き特に卓越して優れた実績、計画を有する地域が選ばれるもの。

**問** 日本遺産「御食国(みけつくに)若狭と鯖街道」の対象範囲はどこからどこまでか。

**答** 町内には鯖街道のメインルートとしての、熊川宿や上中古墳群。もう一つは三方五湖や丹後街道をはじめとする伝統文化が構成文化財である。

## 山座熊川の活用方策について

**問** 山座熊川の建設にかかる補助金は、どれくらい支出しているのか。又、町民の利用状況は。

**答** 国県合わせて4億4千万円、うち町からは1億5千万円余りを支出している。利用状況は8月末で1036人うち町民は16人で1.5%の利用である。

**問** 熊川小の自然教室で山座熊川を使用している。児童からは非常に好評だが、費用はどうしても多目にかかる。補助はできないか。

**答** バス代等は町から支出している。施設の利用料は個人負担としている。その他、SDGs探求学習推進事業の予算についても、目的が合えば活用も可能である。

**問** 町民優待補助の考えは。

**答** 民間が運営する観光施設であり、補助については考えていない。

# 組 合 議 会 報 告

## 若狭消防組合議会

### ◆ 第209回若狭消防組合議会臨時会を開催

7月11日(木)に臨時会が開催され、報告1件(一般会計予算繰越明許費)、議案2件(一般会計補正予算、財産の取得)が上程されました。

財産の取得については、救急自動車1台を配備することであり、それぞれ同日、可決されました。

## 公立小浜病院組合議会

### ◆ 令和6年第2回公立小浜病院組合議会が開会

8月21日(水)に本会議が開会され、報告2件(事業会計予算繰越、令和5年度地方公共団体の財政の健全化に関する法律における資金不足比率)、認定1件(令和5年度事業会計決算)、その他議案(補正予算、医療技術部に新たに副部長を置くための条例の一部改正など)が上程されました。

閉会日は10月3日(木)で、審議の上、採決が行われ可決されました。

## 編 集 後 記

『特集』議会を知ろうシリーズ、今回は「委員会」を取り上げました。委員会は、本会議の補助機関であり、全議員ではなく一定数の議員によって構成されます。委員会は、議長から審査を委ねられた案件に関して、専門分野的に審査を行います。(議案の審査が委員会に付託された場合、その議案審査のための期間が必要です。この間、議会は「休会」となります。)委員会では案件審査の結果を「〇〇すべき」という意見として本会議に報告します。その意見を受け、議会は全議員による採決で案件の可否を決定します。

このように、案件の実質的な審査を委員会に委ねる方式を「委員会主義」といいます。審査を委員会に付託せず、質疑・討論・採決を含む全ての議事を本会議で行う方式を「本会議主義」といいます。

本会議議事録は町の最重要文書で永久保存です。発言の訂正や撤回は、会期中でないと行えません。このように本会議は真剣勝負なのです。

その点、委員会では、伸び伸びと質疑・討論を行うことが可能です。本会議同様、委員会も自由に傍聴できます。

傍聴お待ちしております。

(北原 武道)

ます い ふみ お  
増 井 文 雄  
議員



## 若狭町の観光振興策について

町 長

### 新幹線効果を更なる誘客に繋げる事が重要

**問** 第3次若狭町観光振興ビジョンの進捗状況は。

**答** 熊川エリアの施設整備・三方五湖エリア・レインボーラインのリニューアル工事が完成し新たな客層の獲得に成功し観光を牽引している。

**問** 観光客入込数・宿泊数は。

**答** 順調に推移している。目標達成に向け、出向宣伝やSNSを有効に活用しPRしていく。

**問** 町内の旅館・民宿の現状について。

**答** 8月末で旅館5軒、民宿60軒となり、5年間で14軒減少している。

**問** 観光事業者も後継者不足であるが、事業継承はどうか。

**答** 事業者の高齢化と後継者不足は深刻な問題である。早期に実態調査を行い、把握し対応していく。

**問** 地域の資源を活かした食の価値を上げる取組は。

**答** 地元生産者と宿泊事業者・地元飲食店を繋ぐマッチング会を実施し新たな取引も増えている。

**問** インボーラインは過去最高を記録しているが、通過型観光客が多く占める。解決策として食事を民宿等に誘導できないか。

**答** 神子の民宿でランチタイムを提供し好評と聞いている。今後は商工会・観光協会と連携し操業に向けた支援を行う。

**問** 役場観光担当者の更なるレベルアップが必要。

**答** 観光に携わる人材育成とマーケティング調査は観光戦略に重要であるため職員のスキルアップを図り、専門性を高めていく。



レインボーライン



# 令和6年 12月定例会の日程

会期：12月3日(火)～12月18日(水)



傍聴に来て  
くださいな

- 本会議(開 会) / 12月 3日(火) 9時
- 本会議(一般質問) / 12月 10日(火) 9時・[予備日]11日(水)
- 本会議(閉 会) / 12月 18日(水) 9時

\*詳細日程は、右記のQRコードから御確認ください。  
\*町ホームページにも掲載しています。



※一般質問は、原則翌日から行政チャンネルで録画が放送されます。  
※本定例会で扱う請願・陳情の受付は11月25日(月)15時締め切りです(議会事務局)。

## 議会の動き



7月9日 中央要望(参議院議員会館)



7月30日 小浜市・若狭町総合振興協議会  
(リブラ若狭)



8月20日 美浜町・若狭町議会振興協議会  
(美浜町役場)



8月23日 町議会議員研修会(福井市)

## 今回の表紙

本年度で閉校が決まっている熊川小学校で、熊川地区との最後の合同体育大会が5年ぶりに開催され、昼休みには「くまがわ」の人文字を作りました。

懐かしい顔ぶれや子ども達のハッスルプレーもあり、終始和やかな一日となりました。



写真提供：熊川地区体育協会 (表紙写真提供：熊川小学校閉校記念事業実行委員会)